

S Y Dかわらばん

＜最新活動情報 No.163＞ 2022年5月20日号

かわらばん特別企画「修養団と私」

1月号よりスタートいたしました「修養団と私」。毎月、組織間交流や運動推進の原動力として、各地で活動されている方々に特別寄稿いただいております。

修養団と私「～出会い～」

修養団ラバーズコンチェルト倶楽部 代表 小長谷 貴子



高校コーラス部の大先輩、長谷川千可子さんが修養団職員になり、色々な人と出会う機会を作ってくださいました。修養団だけでなく、全国各地の方々、普通なら出会うことがないような人とか、とにかくたくさんの方々に。

1991年、「修養団の職員旅行が香港なんだけど特別参加しない？」と誘われました。初めてお会いする方との旅行、しかも外国、少し不安でしたが、ぜひ行ってみたいところだったので即決OKしました。長谷川さんから職員の皆さんのことは聞かされていたので心配もなく、楽しい旅行になりました。

香港旅行につられた不純？な動機で修養団に関わるようになったのですが、これをきっかけに修養団の講演会、バザー等の活動や各支部・クラブの行事に参加するようになりました。

長谷川さんにクラブを作りたいので代表になって欲しいと言われ引き受けました。メンバーは少ないのでクラブとしての活動はできず、名前だけのクラブですが。(クラブ名は長谷川さんの好きな曲名をつけました。)



【日立武蔵工場清掃活動にて、上列、左から3番目が本人】

2010年、定年退職後どう過ごしていこうかと模索していたところに、桧原湖畔子ども自然体験キャンプの炊事係の依頼があり参加しました。子どもたちとの出会いはとても楽しく、後にスキーキャンプにもいくようになり現在に至っています。この年、ボランティア・ア

クションinフィリピンにも参加、とても貴重な体験をして、“私のできることは何だろうか”との思いを強くしました。

2011年東日本大震災、よよぎっこ倶楽部の近藤節子さんと“私たちに何かできることはないか”と炊き出しボランティアに行くようになり、B. S. L(ベスト・サポート・レディス)を結成、最強女子と優しい素敵な仲間と出会い10年続けました。一人ではできないけど仲間がいればできる！！

どちらかといえば人前に出るのは苦手で、縁の下の力持ちとして動く方が性に合っている。私のできる範囲で修養団活動を続けていきたいと思うが、最近では体力に不安があるので、キャンプ炊事係の仕事の後継者に出会えることを楽しみにもう少し頑張りたいと思っています。

今までたくさんの方々とお会ってきましたが、1回限りということが多い、折角出会ったのにもったいない！何か足りない？もっと積極的に働きかけていくことが必要なのではないのでしょうか！！



【仮設住宅にて
チアダンス披露】

★★★ 香港旅行にまつわるびっくり！！出会い ★★★

1. 免税店で『小長谷さんでしょ！』と友人の上司に声を掛けられた
2. 姉と一緒に香港で姉の友だちに出会い『なんているの？』
3. 山口千恵子さんの香港の友人に、奈良旅行中、夕暮れの奈良公園ですれ違った人が戻ってきて『タカコさん！』と

小長谷 貴子さんへ《質問コーナー》

- ① 好きな言葉 → 「えがお」
- ② 私のおすすめの本 → 「きょうの料理」
- ③ 好きな食べ物 → 「海老」・「甘いもの」
- ④ 趣味 → 「読書(推理小説)」・「音楽鑑賞」
- ⑤ 最近はまっていること、または始めようとしていること → 「チアダンス(シニア)」12年頑張っているが一歩進んで2歩下がる
- ⑥ 夢 → 「元気で頑張り、キレッキレのチアダンスをすること。」
- ⑦ 会員の皆様へ一言メッセージ → 「また会いましょう！！」と声を掛けましょう！

➡ご感想やメッセージなどありましたら、ぜひS Y D社会教育部までご連絡下さい。

主催事業・活動等

《 》内は派遣者

報 告

4/22…第1回「オンライン青年ゼミナール」“コロナに負けない！～東京家政大学地域小学校との教育連携プロジェクトについて～” 15人

《大久保ひかり、黒澤淳美》



コロナ禍以降、小学校での黙食に注目し、静かに食べるだけでなく“楽しい時間に”と願い動画を作成。実際に黙食時に流した映像を見て、工夫点や心がけたことを発表。動画は「たまごのひみつ」「体操服のナゾ」といったテーマで身近なものを題材に、低学年から高学年までが飽きないように工夫され、学びの多い会となった。

5/3～5…「青少年活動(キャンプ)担当者会議」8人〔福島県・ばんだいふれあいびあ〕

《毛利大介、三瓶利正、真下淳一、板倉和也、谷野渉、増田航介》

3年ぶりに、キャンプを開催するために担当者会議を実施。今年の青年部事業計画やコロナ対策について共有し、三瓶利正修養団福島県連合会事務局長より、修養団精神の実践と素晴らしさについて、ご自身の経験から具体的にお話をいただいた。ゲスト講師にはビジネスボイストレーナーの毛利大介講師をお招きして、声で周りの人を幸せにできることや相手の心を掴む発声法についても学んだ。また蓮沼門三初代主幹の資料館や土津神社のお参りをした。



5/17…「修養団理事会」17人〔東京都・SYD会議室〕

御手洗康理事長をはじめ理事10名、監事1名が会場出席、リモートで理事・監事各1名が出席。令和3年度の事業報告と決算などを協議し、了承した。

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《山口千恵子、谷野渉、増田航介》

予 定

6/13 北海道白老東高等学校

6/17 福岡県・久留米大学附設中学校 1 学年

予 定

5/28…第1回「Zoomでオンライン“愛と汗”幸せの種まき講演会”“自分らしさを愛する”〔東京都渋谷区・SYD会議室〕《谷野渉》

6/3…「修養団評議員会」〔東京都・SYDホール〕

6/12…第1回「Zoomでオンライン家庭《共育》ひろば”感情をこめて線を描こう”《小川けんいち》

6/24…第14回「チャリティー演芸会”笑顔でひとときの巻”〔東京都・SYDホール〕

会員組織の主な動き

予 定

6/25…修養団愛汗郡山「令和4年度総会」〔福島県郡山市・ベルヴィ郡山〕《保坂正志》

情報あれこれ

④修養団名誉団称号を贈呈

4月24日修養団愛汗喜多方、故佐

はじめ 原 元 会長(令和3年5月ご逝去)のお別れの会が福島県・喜多方プラザで行われ、本団から山崎一紀主幹が出席し、令和3年度「修養団の名誉団員称号」を追贈し、ご子息の佐原圭氏に、手渡した。



<発行・連絡先>

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424
E-mail : info@syd.or.jp
ホームページ : https://syd.or.jp/

SYD

検索